

事業所名:TST中津衛陶製造部
(所属課) 製造第二課

提案者:〇〇
協力者:〇〇

分類

安全

分類:安全・品質・生産性・CD・環境・5S

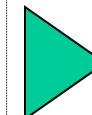
Before



<立体倉庫出入口扉>



ヘルハンガー : 扉横



After



<立体倉庫出入口扉>



ヘルハンガー 2分割

■問題点:

立体倉庫内に入る時は、ヘルメット着用が義務付けられているが、あわててヘルメット着用のうっかり忘れや手抜きなどが心配される。

■Before:

不安全行動に繋がり、不安全リスクが高まる。

■改善内容と効果:ヘルメットのからくり改善の横展開として立体倉庫入口の扉に2分割したヘルメットハンガーを取り付けた。(ヘルメットを取らないと扉は開けない)

■投資金額:自作加工取り付け

■After:ヘルメットの準備・着用忘れ防止ができ、安全の意識向上となった。

所属:計画課 太陽インダストリー(株)
サークル名:ドリームサークル

提案者:〇〇
協力者:〇〇

分類 安全・生産性

分類:安全・品質・生産性・CD・環境・5S

Before

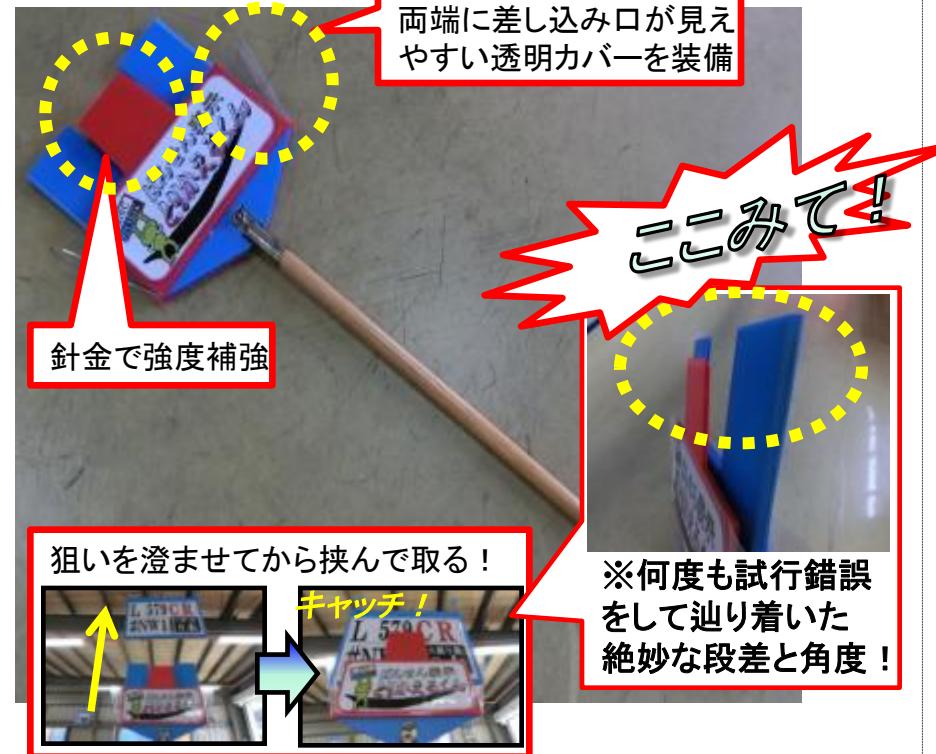


2人作業+脚立

■問題点:番線表示を差し替え時、都度脚立とヘルメットを準備し2人作業で行っているので安全面に不安があり手間も掛かる。(※電動ミックの往来により番線表示を低く設置出来ない)

■Before:安全性・効率の低下

After



■改善内容と効果:表示差し替え治具『とりかえるくん』を使用する事により脚立が不要になり、安全かつ1人で作業が出来るようになった!
※脚立準備・片付け時間11分×3回/週=132分/月の短縮
■After:安全性・効率・改善意欲アップ!

所属: 試験調製課

サークル名: TST素地サークル

提案者: ○○

協力者: ○○

分類

安全

分類: 安全・品質・生産性・CD・環境・5S

Before

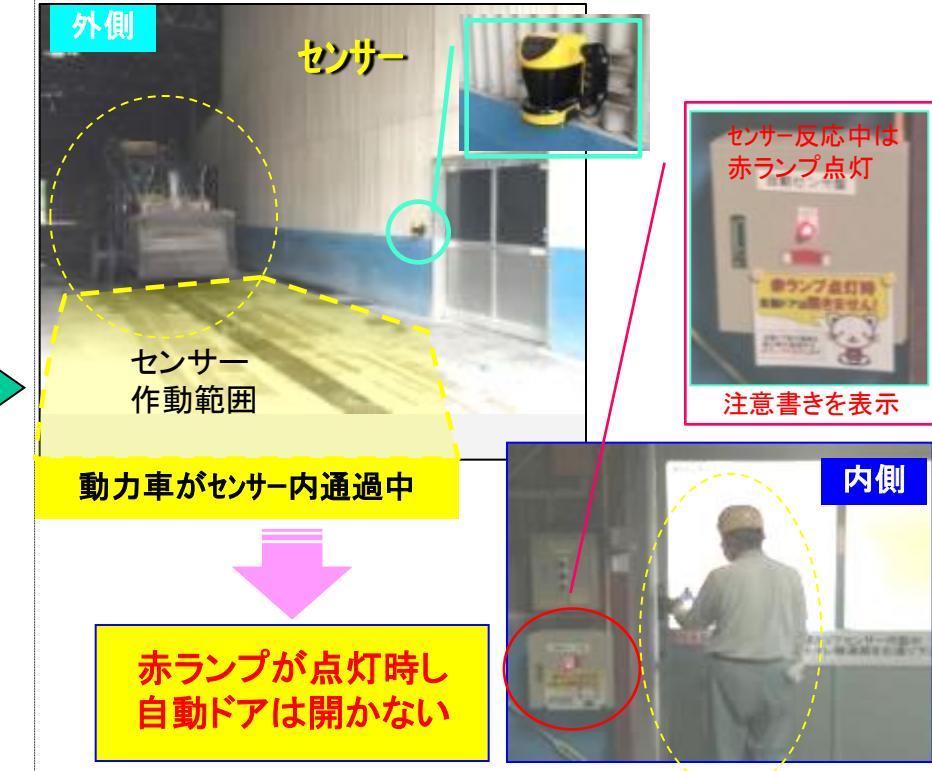


■問題点: 原料倉庫の自動ドアの前には通路があり、動力車や入荷トラックが頻繁に通っている。自動ドア内側から人が飛び出し、動力車との接触の恐れがあり非常に危険である。

■Before:

災害要因指摘・改善カードから

After



■改善内容と効果: センサーを取り付け、動力車等が通過しているときは、内側からは自動ドアが開かない様にした。(内側:センサー反応時は赤ランプ点灯) 更に内側の人には何故開かないのか直ぐに判る様に注意書きを表示した。

■投資金額: 有休になっていたセンサーを使用

■After: 人と動力車等の接触危険を回避出来た。

所属: 製造第一課 成形施釉係
(サークル名): 第一施釉サークル

提案者: ○○
協力者: ○○

分類

安全・5S

分類: 安全・品質・生産性・CD・環境・5S

Before



毎日、作業終了後キャリア上(30台分)の水拭き掃除: 15分

■問題点: 生産終了後のキャリア上掃除に日々15分ほど掛かってしまう。

◆中腰作業となり腰痛になる

After



不要モップにAスポンジを取り付けた

塩ビ管を使用し吸引口作製

■改善内容と効果: セット時間2分で、その後他の作業を行えるので、清掃時間が効率的に行えるようになった。

◆中腰作業なし⇒腰痛防止

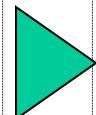
所属: 製造第三課第三ライン製造係
サークル名: ロボットサークルA

提案者: ○○
協力者: ○○

分類: 安全

分類: 安全・品質・生産性・CD・環境・5S

Before



After



■問題点: 自動運転のボタンを押す時に周囲の状況や、安全状態を確認しないまま押してしまうと危険である。

■Before: 安全状態を確認しないまま押すと危険

■改善内容と効果: 自動運転ボタンの上にカバーを取り付け、再度安全状態を確認してから押す様に変更した。

■After: 安全確認をしてから押す